

校長室便り

四條の風学園 上四条小学校



学校教育目標

強く 明るく 伸びのびと

校長 林 美予子
平成31年4月25日(木)



22日の児童集会では前期児童会の認証式が行われました。

前期児童会目標

友だちを大切にして、笑顔いっぱいの上四条小学校にしよう

■一人ひとりが、前期児童会役員としても抱負を立派に語りました。会長の言葉にもありましたが、集会の時だけの「児童会役員」ではなく、ふだんの生活の中でもみんなを引っ張っていけるよう、前向きに取り組んでほしいと思います。

がんばれ、前期児童会！

■また、「美化委員会」からは掃除をしっかりしようという呼びかけと、木曜日に行く点検活動の連絡がありました。

■「あいさつをすること」や「そうじをすること」など当たり前のことが当たり前にできることは、とても大切なことです。そしてそれを続けることが大切です。



美化委員会の呼びかけ

凡事徹底（ぼんじてっい）「あいさつ・そうじ・みだしなみ」

■「凡事徹底」とは「当たり前のことを徹底的にやること。当たり前のことを人には真似できないほど一生懸命やること」という意味の言葉です。

■メジャーリーグで活躍したイチロー選手の言葉に「小さいことを重ねることが、とんでもない所に行くただひとつの道だ」というものがあります。

イチロー選手に「今までに、これだけはやったと言える練習ってありますか」と質問すると、こう答えたそうです。

「僕は高校生活の3年間、1日にたった10分ですが、寝る前に必ず素振りをしました。その10分の素振りを1年365日、3年間続けました。これが誰よりもやった練習です。」正にこの答えこそが『凡事徹底』です。

■一日10分の素振りの練習なら誰でも出来ると思います。しかし、それを毎日、しかも3年間やり続けるとなると、ほとんどの人が出来ません。この『凡事徹底』ぶりがイチロー選手の凄さだと思います。日米で数々の記録を成し遂げることが出来たのは、生まれつき才能があったからだけではなく、当たり前のことを、人より「徹底的」にやることができたからとされています。

■上四条小学校でも、「あいさつ」「そうじ」「みだしなみ」について、日々の生活の中で継続的に指導を行っています。当たり前を当たり前により抜く力が、子どもたちを成長させる大切な力になると考えています。



27日(土)は「土曜参観」です



■お忙しい折とは存じますが、新しい学年になって新担任とともに、がんばる子どもたちをご覧ください。また、授業参観後には懇談会やPTA総会も予定されております。そちらにもぜひご参加ください。

授業参観でのお願い

- 1、授業中の廊下でのおしゃべりや通話をお控えください。
(小さな声のつもりでも教室に声はよく響きます)
- 2、当日はスマホ、カメラなどを使っての撮影はお控えください。
- 3、できるだけ教室の中にお入りください。
- 4、入校許可証、下靴を入れる袋などをお忘れなく。



